

紙用稿原聞新日朝京東

心か
遊ばと眼と
拵えて床の
位牌を祝言
うそ

た
松子
何う深く思
ふ所ある如
か

心
の澄子は之
婦の依り
に心半動加
た

(三)

三葉草



此の^かは^て
之^の細^く結^ぶを^行うて、

其^の強^いは^い
父^に其^方と^係か^り視^かへ^つて、

それ^をお^いさん^は何^とも^して^やら^ない^し。

父^です^か？^ト主^格は^キ巾^子を^脱き^て、

父^の箱^の中^に本^家の^つづ^きを^置き^て、

此^の紙^を或^ては^何も^しな^から^ない^し。

4

てすん、あふははこころまの、
あふははこころまの、

あふははこころまの、
あふははこころまの、

あふははこころまの、
あふははこころまの、

あふははこころまの、
あふははこころまの、

あふははこころまの、
あふははこころまの、

あふははこころまの、
あふははこころまの、

あふははこころまの、
あふははこころまの、

あふははこころまの、
あふははこころまの、

あふははこころまの、
あふははこころまの、

あふははこころまの、
あふははこころまの、

5

身もぢらへて見て呉れどが好いぢや

武州に暮らされしを

あつたに暮らされしを

武州に暮らされしを

武州に暮らされしを

武州に暮らされしを

武州に暮らされしを

武州に暮らされしを

武州に暮らされしを

押耐て、法也と、

女

7

三でしつかけかねり、

い、え、も、う、は、る、下、の、い、

お、ま、い、ん、も、お、ア、ん、さ、ん、の、華、所、も、ア、ん、さ、ん、に、

い、わ、。

か、ん、で、せ、う、。

一、と、お、ろ、ろ、い、い、と、

い、そ、ま、い、か、う、

あ、り、ま、い、ん、に、ま、い、と、第、一、の、字、を、か、ん、

い、ま、し

名、の、な、を、か、

い、ん、で、ま、か、

い、ん、で、ま、か、

い、ん、で、ま、か、

い、ん、で、ま、か、

い、ん、で、ま、か、

汚濁つて、
~~汚濁~~
汚感が多い
うきやと皆えんりんはあつた
んですからねえ
い

いふ歌と主婦は恨めしさを
と
熱く眺め

ておのち
いふ
あつた
いふ
あつた
いふ
あつた
いふ
あつた
いふ
あつた

うぢや、
好いわ、
秋と
うしん
も
あつた
印つて

紙用稿原聞新日朝京東

9

ふかりに
貴女迄が信用し下さるる

ごもめい

い、え、さういふ意味ぢや有りませんよ。

貴女は直き紙う後解なまゝから国を
私

さういふ意味を言らとのぢやないん
ですけ

どきどき ^{いそぎ} 貴女は ^{いそぎ} 煙草を ^{いそぎ} 吸はれど ^{いそぎ} 死なすな

何ともしようもないか ^{いそぎ} かういふ身の上 ^{いそぎ} ありて

お一人 ^{いそぎ} ひとり ^{いそぎ} かつ ^{いそぎ} 知信 ^{いそぎ} 感じ ^{いそぎ} いか

寂寂に ^{いそぎ} 塔へ ^{いそぎ} さい ^{いそぎ} やう ^{いそぎ} び ^{いそぎ} 感 ^{いそぎ} え ^{いそぎ} ち ^{いそぎ} せ ^{いそぎ} ん

^{いそぎ} と ^{いそぎ} ら ^{いそぎ} こ

か ^{いそぎ} し

えい ^{いそぎ} と ^{いそぎ} り ^{いそぎ} や ^{いそぎ} ま ^{いそぎ} じ ^{いそぎ} も ^{いそぎ} 。

^{いそぎ} し ^{いそぎ} ま ^{いそぎ} ず ^{いそぎ} ら ^{いそぎ} し

^{いそぎ} ま ^{いそぎ} ず ^{いそぎ} ら ^{いそぎ} し

^{いそぎ} ま ^{いそぎ} ず ^{いそぎ} ら ^{いそぎ} し

11

「こつて、女、みは彼れに人ですし、母

は、おきぢやふし、便り、二、三、若は一人、こつ

て、ない、ン、です、もの、し。

「さう、で、せう、じ」

「で、す、か、ら、共、と、あ、へ、と、~~作~~、新、京、小

く物あると、一人で、何處といふ月ちんのち

くまの九行、やうで、何ごうも心う細うく

了つて、しん影は新いほえていひ成ち成ち

~~せん~~
~~ま~~
~~あ~~
~~い~~
~~し~~

い
い
わ
ぬ
え
。

11

えい、そりや本當子淋しくツてよ。

まんばで丁ねえ。

若し貴女も何り迄も
おれも何れも
おれも何れも
おれも何れも

下すくと、今の

おれも何れも

らっしやと、何り迄も
おれも何れも
おれも何れも
おれも何れも

おれも何れも

よ。貴女も極く一物しおれも

おれも何れも

14

紙用稿原聞新日朝京東

か 何 し て し	あ ら 、 石 、 わ 、 妻 女 し	ま と ん か し	塔 へ ら れ ふ い ッ て 、 か 何 が 無 い ぢ や 有 り	塔 へ ら れ ま す か し
-----------------------	--	-----------------------	--	--------------------------------------

も
信
務

紙用稿原聞新日朝京東

井
 煙
 さん
 に代
 る人
 の出
 来と
 ら、
 左
 の申
 う後

と
 伝
 か
 ら
 び
 ら
 び
 下
 石
 り
 中
 せん
 か
 ？
 ト
 字
 付

泥
 船
 の
 舟
 ち
 ら
 ぬ
 く

綴
 笑
 ！
 。